

式 辞

本校の校舎までの坂道が、鮮やかな桜の花びらが敷き詰められ、校庭の八重桜も咲き始めた春爛漫のこの良き日に、

第64回入学式を挙行できましたことを大変うれしく思います。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を心より歓迎いたします。

先ほどの担任の先生による呼名に皆さん一人ひとりが大きな声で返事をしてくれました。中学校生活への大いなる期待感とやる気が感じられ、その頼もしさを嬉しく思いました。

中学校の3年間は、体も心も、大きく成長する時期です。皆さんが大人になるための基礎を作る大切な時期でもあります。

そのような人生における大切な時期を共に過ごせることを、本校教職員全員が心より喜び歓迎しています。

今日から始まる中学校生活。「日一日を大切に、たくさんの人と出会い、色々な話をし、様々な本を読み、音楽を聴き、悩み、考え、心と体を大きく育てていってください。

「こんなことがしてみたいな」「できるだけがんばってみようかな」
そういう前向きな気持ちを 皆さんが いつまでも持ち続けて欲しい
と思います、哲学者ウィリアム・ジェームズの言葉を贈ります。

心が変われば 行動が変わる

行動が変われば 習慣が変わる

習慣が変われば 人格が変わる

人格が変われば 運命が変わる

運命が変われば 人生が変わる

前向きな気持ちを持つことで、行動が少し変われば、最終的に皆さんの人生が大きく変わっていきます。

どうか、前向きな気持ちを持ち、何事にも積極的に取り組んで下さい。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。本日入学した生徒たちの 義務教育最終の三年間を担うという責務を、大きく感じております。社会の一員となるため、そして、自分の道を、切り開いて歩んでいくための基盤を、一人一人の子どもたちが身につけることができるよう、教職員一丸となって、頑張っていく所存です。保護者の皆さま方におかれましても、本校教育推進のため、何かとご支援を、お願いすることも、あるかと存じますが、よろしくお願い致します。

最後になりましたが、本日、ご臨席賜りました千早赤阪村長南本様 教育長栗山様をはじめ、ご来賓の皆さま方、誠にありがとうございます。高いたちところからではございますが、厚くお礼申しあげます。今後とも本 村立中学校への変わらぬご支援をお願い申しあげます。以上をもちまして 学校長式辞といたします。

令和三年 四月六日

千早赤阪村立中学校長 近藤 和浩